

西日本ハーモニカ・コンテストの大アンサンブル最初の優勝者 創立16年を迎えた、ソフィア堺アンサンブル

代表者 吉村 則次



- 1、所在地 堺市北区の金岡公民館
- 2、指導者名 吉村 則次
- 3、練習日 第2・4水曜日の午後6時30分から2時間
- 4、会員数 指導者を入れて女9名、男2名の合計11名
- 5、平均年齢 推定55歳 最高齢は80才、最年少は40才

ソフィア堺アンサンブルは、前世紀の1998年12月に、堺市の合唱好き・ハーモニカ好きの小林泰子さんという方が、私（現指導者・講師、以下同じ）に話をもちかけ、受講者集めから会場設定、関係者との交渉に努力して組織し、今年17年目に入りました。

堺市の公民館の教室の使用料は、他の都市とは異なり無料。ありがたいことです。ただし、使用に関する条件・審査があります。長い使用と社会貢献実績から、現在は「認定団体」に指定されています。

金岡公民館で練習をしているのに、堺市中区の中文化会館の愛称であるソフィア堺という名称を使っている理由は、これより1年前に、私

が指導者として、すでに開始されていた堺市中文化会館のハーモニカ教室の修了者で組織するサークルと合併して、組織したからです。

クロマチック・ハーモニカばかりの（バスとコードは、たまーに入れます。）全国的に見ても、珍しいアンサンブルです。

クロマチック・ハーモニカのきれいなハーモニーを目指して、フルート、バイオリン、リコーダー（たて笛）等用に編曲されたアンサンブルの楽譜を使用しています。これらは市中に多く売られていますので、合奏用楽譜に不自由することはありません。多くの楽譜の中から、メンバーのレベルに合ったもの、受けそうなものを私が選んで来て、そのパート別及び全体演奏の見本を、ハーモニカでCDに録音して、楽譜とともにメンバーに提供します。それを集中的に練習し、関西ハーモニカ祭り及び日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート並びに地域のコンサート等で演奏しています。したがって、練習する曲の数はそう多くはなくて、1年間にせいぜい10曲です。

我々のハイライトは、2002年に開催された第